

太地新宮自転車道線の供用について

太地新宮自転車道線の那智勝浦町二河^{にこう}地内の700mを
令和元年7月19日に供用しました。

- 和歌山県では、「サイクリング王国わかやま」の実現に向け、地域の魅力を楽しみながら、観光や健康づくりを促進する、利便性と安全性を備えた「川・山・海」のサイクリングロードの整備を進めています。
- この「海のサイクリングロード」は、千葉県銚子市から神奈川県、静岡県、愛知県、三重県、和歌山県の各太平洋岸を走り、和歌山市に至る延長約1,400kmの「太平洋岸自転車道」の一部を構成しています。
- 「海のサイクリングロード」のうち、太地新宮自転車道線は、太地町太地から那智勝浦町を経て、新宮市新宮に至る延長約25.3kmの区間であり、これまで整備してきた太地町森浦から那智勝浦町二河地内の1,000m区間に続き、今回、平成28年度から整備を進めてきた同町二河地内の700m区間が「自転車歩行者専用道路」として供用します。
- 今回の供用により、自転車交通の安全確保と観光振興への寄与が期待できます。

【開通区間の概要】

- ・箇所： 東牟婁郡那智勝浦町二河^{にこう}地内
- ・延長： 700m（うち自転車通行斜路付階段82m含む）
- ・幅員： 3.0m
- ・事業着手： 平成28年度
- ・事業費： 約4億円

